

千葉大学医学部附属病院で 臨床情報分析プラットフォームの体制構築研究に 参加された患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026 年 6 月 17 日

臨床試験部

臨床試験部では、「全身性エリテマトーデス（SLE）患者を対象とした、有害事象発生に至る臨床データの変動パターンの同定」を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

「臨床情報分析プラットフォームの体制構築」の研究に参加された方

1. 研究課題名

「全身性エリテマトーデス（SLE）患者を対象とした、有害事象発生に至る臨床データの変動パターンの同定」

2. 研究期間

2026 年承認日～2029 年 3 月 31 日

この研究は、千葉大学医学部附属病院 観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究の目的は、過去の診療記録から「血液検査などの結果が時間とともにどう変化したか」と「副作用がいつ起きたか」の関係を詳しく調べることです。検査値のグラフのような変化（推移）の中に、副作用が起きる前の「サイン（前ぶれ）」が隠れていないかを探します。

4. 研究に用いる情報の種類

患者基本情報、病名、診断名、処方、検体検査、細菌検査、病理検査、バイタル、有害事象に関する情報等

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：臨床試験部（教授）花岡 英紀

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で使用する情報は、氏名等の個人を特定するような情報は削除され、どなたのものかわからないように加工され、情報は千葉大学医学部附属病院臨床試験部において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として匿名加工情報が作成される前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

臨床試験部（特任研究員） 高橋 康平

043（222）7171 内線 6393